

特別展

国宝

日本彫刻の最高傑作、24年ぶりに奈良博で公開

聖林寺十一面観音

三輪山信仰のみほとけ

Sacred Treasures from Ancient Nara
The Eleven-Headed Kannon of Shorinji Temple

2022年
2月5日(土) - 3月27日(日)

【開館時間】午前9時30分~午後5時 *入館は閉館の30分前まで *毎週土曜日は午後7時まで開館
【休館日】2月7日(月)、21日(月)、28日(月)、3月22日(火) *展示作品の会期・開館日・開館時間に
ついては、今後の諸事情により変更する場合がございますので、展覧会公式サイト等でご確認ください。


奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM



【主催】 奈良国立博物館、読売新聞社、文化庁、日本芸術文化振興会

【特別協賛】      

【協賛】     

【協力】 日本書堂、仏教美術協会

【展覧会公式サイト】 <https://tsumugu.yomiuri.co.jp/shorinji2020/>

【お問合せ】 050-5542-8600(ハローダイヤル)

【写真】 国宝 十一面観音菩薩立像(部分) 奈良時代・8世紀 奈良・聖林寺蔵



日本博主催・共催展プロジェクト



奈良県桜井市にある聖林寺の国宝 十一面観音菩薩立像は天平彫刻の名品で、日本を代表する仏像のひとつです。法隆寺の国宝 地蔵菩薩立像などとともに、江戸時代までは同市の大神神社にありました。大神神社は本殿を持たず、三輪山を拜む自然信仰をいまに伝えますが、奈良時代以降は仏教の影響を受けて神社に付属する寺(大神寺、後に大御輪寺に改称)や仏像がつくられました。本展では、大御輪寺にあった仏像や、大神神社の自然信仰を示す三輪山禁足地の出土品などを展示します。十一面観音菩薩立像が奈良国立博物館で展示されるのは、1998年の特別展「天平」以来24年ぶりとなります。比類ない美しさをご覧ください。

国宝 十一面観音菩薩立像

聖林寺の十一面観音菩薩立像は、木心乾漆造りという技法で奈良時代につくられました。厳しい眼差し、すらりとしながらも充実した胸や腰、ゆったりとした手、天衣の曲線美、そして花卉のひろがった天平時代らしい豪華な台座。魅力あふれる本像は、日本彫刻の最高傑作のひとつとして知られています。



国宝 十一面観音菩薩立像(部分) 奈良時代・8世紀 奈良・聖林寺蔵



神が鎮まる山 三輪山

日本人は古来自然を畏れ敬い、山や滝、岩、樹木などの自然物に神が宿ると信じました。奈良盆地の東南部に位置し、美しい円錐形をなす三輪山は、神の鎮まる山として信仰されます。麓にある大神神社には本殿はなく、鳥居をと



山ノ神遺跡出土品
奈良県桜井市 山ノ神遺跡出土
古墳時代・5～6世紀 東京国立博物館蔵

おして山を拜む自然信仰をいまに伝えます。禁足地や山中の山ノ神遺跡の巨大な石の下からは、古代の祭祀を物語る子持勾玉や、酒造りの器具を模した土製品が出土しています。



国宝 地蔵菩薩立像
平安時代・9世紀
奈良・法隆寺蔵

三輪山信仰のみほとけ 約150年ぶりに再会

江戸時代までは、神と仏と一緒にまつられることは珍しくありませんでした。大神神社の境内にも大御輪寺という寺があり、多くの仏像がまつられていたのです。明治時代の神仏分離で、それらの仏像は近隣の寺に移されました。本展で約150年ぶりに再会します。



月光菩薩立像(部分)
平安時代・10～11世紀
奈良・正暦寺蔵



日光菩薩立像(部分)
平安時代・10～11世紀
奈良・正暦寺蔵

観覧料(税込)	一般	高大生	小中生
前売券	1200円	800円	300円
当日券	1400円	1000円	500円

*前売券の販売は12月6日(月)から2022年2月4日(金)まで。
*本展は日時指定制ではありません。
*障害者手帳またはマイリD(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名を含む)、奈良博プレミアムカード会員の方(回目及び2回目の観覧)は無料(要証明)。
*団体料金の設定はありません。
*館内が混雑した場合は、入場を制限する場合があります。

*奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員(学生)の方は400円、同(教職員)の方は1300円で当日券でお求めいただけます(要証明)。参加校など詳細は、奈良国立博物館公式サイトなどでご確認ください。
*本観覧当日に証明書・会員証などの提示が必要です(一般と小学生以下を除く)。
*本展の観覧券で、同日に限り、特別陳列「お水取り」、特集展示「新たに修理された文化財」(3月1日(火)から)、名品展(なら仏像館・青銅器館)もご覧になれます。

【販売場所】

当館観覧券売場、近鉄主要駅、ローソンチケット(Lコード:58100)、イープラスほか
*チケット購入時に手数料がかかる場合もあります。*ご購入後の払い戻しはできません。*詳細は観覧会公式サイトなどでご確認ください。

企画チケットも販売!

詳細は観覧会公式サイトで

【公開講座】

「聖林寺十一面観音菩薩立像をめぐって」

講師 岩井 共二(奈良国立博物館学芸部美術室長)

日時 2022年3月5日(土)午後1時30分～3時(午後1時開場)

会場 奈良国立博物館 講堂

*聴講無料(観覧券等提示は不要です)。

*本定員90名(事前申込制)、抽選による座席指定制となります。

*詳細は観覧会公式サイトにて順次お知らせします。

募集に関する

お問い合わせなど

読売新聞大阪本社文化事業部

電話:06-7732-0063(平日午前10時～午後5時)

音声ガイド(税込600円)

ナビゲーター

天海祐希さん

女優

穏やかな凛とした語りで、聖林寺十一面観音のみどころを、様々な視点からご案内。神が宿る三輪山への信仰の軌跡も紐解きます。



奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

〒630-8213 奈良市登大路町50番地

奈良国立博物館 公式サイト <https://www.narahaku.go.jp/>

近鉄奈良駅下車 登大路を東へ徒歩約15分

JR奈良駅または近鉄奈良駅から市内循環バス外回り

「水室神社・国立博物館」バス停下車すぐ

